

公益社団法人 日本雪氷学会北海道支部 第1回理事・監事会（議事録）

1. 日 時

2019年5月10日（金）10:35～11:35

2. 場 所

北海道大学学術交流会館 第1会議室

3. 出席者

16名－石井、杉山、尾関、伊東、小倉、小西、イセンコ、今西、櫻井、石川、守護、小南、山野井、杉田、日下、金田（敬称略）

※進行役：杉山副支部長

2名－植松、石本（敬称略・監事）

4. 議 事

（1）理事役割分担の確認

- ・ 理事の役割分担について原案通り了承された。

（2）評議員・顧問の選出

- ・ 顧問・評議員の選出について原案通り了承された。

（3）メーリングリストについて

- ・ 支部の会務執行に用いるメーリングリストについて伊東理事より説明があった。
- ・ 支部会誌編集、研究発表会用のメーリングリストについて、配信先を縮小する案が提案されたが、本メーリングリストが支部賞表彰の連絡にも用いられていることから、変更せず原案通り昨年度と同様に運用することとなった。

（4）2019年度の年間スケジュールの確認

- ・ 総会資料を基に、本年度の年間計画について理事相互間で確認を行った。

（5）2020年度総会・研究発表会の会場と日程について

- ・ 例年会場に使用している北海道大学学術交流会館の次年度空き日程が、5月8-9日（第1会議室）、29-30日（小講堂）のみであることが報告された。連休直後であり、冬期の研究成果の発表しやすい5月下旬を推す意見があったが、学術交流会館の予約開始までもあり、引き続き担当で検討して、次回理事会で提案されることとなった。

(6) JAN コードについて

- ・ JAN コードを管理している流通管理システムセンターから支部 50 周年誌の発刊に伴い発行された JAN コードの運用費 9 年分 3 万円あまりが未納であり、請求が来ている件について報告され、支出について了承を得た。
- ・ 今後については、すでに市場流通している支部発行書籍はないことから、JAN コードを廃止する方向とし、期日が 5 月末に迫っていることから担当理事に取扱について一任することとなった。

(7) 雪氷災害調査チームの ISSW 派遣報告について

- ・ ISSW の報告について、前理事会において研究発表会冒頭で報告の時間を設けることとなっていたが、派遣者の立本氏の都合がつかず設定できなかった旨が、尾関副支部長から報告された。
- ・ 代替案についてすでに発刊済みの「雪氷」への投稿とする案、別途報告書を支部 HP に掲載する案、「雪氷」原稿をそのまま支部 HP に掲載する案などが提案され、引き続き尾関副支部長で検討することとなった。

(8) 次回の理事会について

- ・ 7 月 4 日(木)15 時より 北海道開発技術センターで開催することとなった。